

FAX通信



いでは

発行：平鹿地域振興局福祉環境部
TEL32-4005 FAX32-3389



18.11.22
週報第 717号

こども感染症情報

☆ 管内の主な感染症の流行状況 ☆

疾患名	管内状況第46週(11/12~11/18) (45週)	
	発生数(人)	前週との比較
感染性胃腸炎	21 (15)	↗
RSウイルス	7 (3)	↗
溶連菌咽頭炎	5 (7)	↘
突発性発しん	2 (1)	↗
伝染性紅斑	1 (3)	↘
水痘	1 (0)	↗
ヘルパンギーナ	0 (1)	↘
手足口病	0 (0)	→
川崎病	0 (0)	→

(参考) 秋田県の状況 第45週(11/5~11/11)
<全県の発生状況>
1位：感染性胃腸炎 (全県で前週より64%増加)
2位：溶連菌咽頭炎 (全県で前週より30%増加)
3位：RSウイルス (全県で前週より2.4倍増加)
4位：咽頭結膜熱
5位：水痘
県内 警報・注意報
水痘 警報：大館

※ 「管内状況」は横手保健所管内の5小児科医療機関による
※ 「秋田県の状況」は秋田県感染症情報センターによる

横手地域・学校欠席者情報(11/19)

風しんの流行が全国で拡大しています

第44週(10月29日~11月4日)に県内から2例の風しん患者が報告されました。

7月下旬から首都圏の30~50歳代の男性を中心に患者が増え、流行は全国へ拡大し、2012~2013年以来となる大きな流行となっています。

風しんの予防には、予防接種が有効です!

30~50歳代の男性は予防接種が不十分であった可能性があるので、接種について御検討ください。

疾患名	インフルエンザ	感染性胃腸炎	マイコプラズマ	水痘	流行性角結膜炎	溶連菌咽頭炎	手足口病	その他
施設(数)								
保育所・園(35)						3		3
小学校(22)			2	1				2
中学校(8)								
高校(7)								
特別支援学校								

感染症情報収集システムより(人)